



令和5年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和4年8月5日

上場会社名 株式会社 バコーポレーション

上場取引所 東 札

コード番号 1921

URL <https://www.tomoe-corporation.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 深沢 隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員

(氏名) 三木 康裕

TEL 03-3533-5311

四半期報告書提出予定日 令和4年8月5日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 令和5年3月期第1四半期の連結業績（令和4年4月1日～令和4年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年3月期第1四半期	6,594	13.8	604	△49.3	891	△36.5	741	△20.3
4年3月期第1四半期	5,796	17.6	1,192	495.3	1,404	216.0	929	286.6

(注) 包括利益 5年3月期第1四半期 439百万円 (△53.3%) 4年3月期第1四半期 941百万円 (△20.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年3月期第1四半期	18.72	-
4年3月期第1四半期	23.48	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
5年3月期第1四半期	51,410	37,613	73.2
4年3月期	51,635	37,659	72.9

(参考) 自己資本 5年3月期第1四半期 37,613百万円 4年3月期 37,659百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
4年3月期	-	-	-	12.00	12.00
5年3月期	-	-	-	-	-
5年3月期(予想)	-	-	-	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 令和5年3月期の連結業績予想（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,500	22.0	900	△54.9	1,200	△45.8	800	△44.5	20.21
通期	29,000	14.6	1,800	△48.5	2,300	△41.5	1,600	△42.0	40.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	5年3月期1Q	40,763,046株	4年3月期	40,763,046株
② 期末自己株式数	5年3月期1Q	1,184,325株	4年3月期	1,184,294株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	5年3月期1Q	39,578,731株	4年3月期1Q	39,578,778株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. 補足情報	8
(1) 受注・売上・受注残の状況〔連結〕	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費に持ち直しの動きが見られ、緩やかな回復基調で推移いたしました。先行きにつきましては、経済社会活動の正常化が進む中で、各種政策の効果もあり、景気が持ち直していくことが期待されますが、ウクライナ情勢等による不透明感が見られるほか、中国における経済活動の抑制の影響などが懸念される中で、原材料価格の上昇や供給面での制約に加え、為替変動等による下振れリスクに十分注意する必要があります。

当業界におきましては、民間設備投資に持ち直しの動きが見られ、公共投資はこのところ底堅い動きとなっております。しかし、原材料価格の上昇等の懸念もあることから、今後も注視が必要な状況となっております。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間の受注高は6,257百万円（前年同期は7,071百万円）となりました。売上高は6,594百万円（同5,796百万円）となり、利益につきましては、営業利益は604百万円（同1,192百万円）、経常利益は891百万円（同1,404百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は741百万円（同929百万円）となりました。

これをセグメント別で見ますと、売上高につきましては、鉄構建設事業は6,080百万円（同5,290百万円）となり、不動産事業は514百万円（同505百万円）となりました。営業利益につきましては、鉄構建設事業は339百万円（同913百万円）となり、不動産事業は265百万円（同278百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は、前連結会計年度末に比べ、「現金及び預金」及び「土地」等の増加がありましたが、「受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産」が減少したこと等により51,410百万円（前連結会計年度末は51,635百万円）となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ、「契約負債」の増加及び「長期借入金」の実行等がありましたが、「未払法人税等」及び「未払消費税」が減少したこと等により13,797百万円（同13,976百万円）となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、「利益剰余金」の増加がありましたが、株式相場下落に伴い「その他有価証券評価差額金」が減少したこと等により37,613百万円（同37,659百万円）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和5年3月期第2四半期（累計）及び通期の連結業績予想につきましては、令和4年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和4年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,455,897	5,780,524
受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産	12,355,486	10,531,392
未成工事支出金	1,317,300	1,533,258
材料貯蔵品	155,192	164,633
販売用不動産	16,000	16,000
その他	709,914	534,450
貸倒引当金	△25,288	△21,392
流動資産合計	18,984,503	18,538,868
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	7,254,942	7,519,754
土地	6,117,109	6,703,877
その他(純額)	2,404,297	2,297,083
有形固定資産合計	15,776,349	16,520,715
無形固定資産		
	217,152	205,237
投資その他の資産		
投資有価証券	16,385,205	15,874,960
その他	272,711	270,932
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	16,657,908	16,145,885
固定資産合計	32,651,410	32,871,839
資産合計	51,635,914	51,410,707

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和4年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	2,555,894	2,572,918
短期借入金	640,000	836,000
未払法人税等	867,637	128,869
契約負債	2,378,264	3,200,173
引当金	522,699	306,540
その他	1,353,174	671,113
流動負債合計	8,317,670	7,715,615
固定負債		
長期借入金	1,227,500	1,864,000
繰延税金負債	2,398,126	2,165,694
引当金	9,206	9,649
退職給付に係る負債	514,966	489,657
その他	1,508,703	1,552,762
固定負債合計	5,658,501	6,081,764
負債合計	13,976,172	13,797,379
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,000,012	3,000,012
資本剰余金	1,749,049	1,749,049
利益剰余金	29,700,070	29,955,103
自己株式	△439,418	△439,432
株主資本合計	34,009,714	34,264,732
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,663,062	3,367,795
退職給付に係る調整累計額	△13,036	△19,200
その他の包括利益累計額合計	3,650,026	3,348,595
純資産合計	37,659,741	37,613,327
負債純資産合計	51,635,914	51,410,707

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日)
売上高		
完成工事高	5,290,787	6,080,051
不動産事業売上高	505,832	514,344
売上高合計	5,796,620	6,594,395
売上原価		
完成工事原価	3,902,720	5,273,050
不動産事業売上原価	202,528	223,854
売上原価合計	4,105,249	5,496,905
売上総利益		
完成工事総利益	1,388,067	807,001
不動産事業総利益	303,304	290,489
売上総利益合計	1,691,371	1,097,490
販売費及び一般管理費	499,270	492,824
営業利益	1,192,100	604,665
営業外収益		
受取利息	57	50
受取配当金	193,297	288,631
持分法による投資利益	12,144	3,919
その他	17,165	5,161
営業外収益合計	222,664	297,763
営業外費用		
支払利息	9,522	10,915
その他	894	—
営業外費用合計	10,417	10,915
経常利益	1,404,347	891,513
特別利益		
固定資産売却益	5,675	—
特別利益合計	5,675	—
特別損失		
投資有価証券評価損	74,863	84,664
その他	—	17,016
特別損失合計	74,863	101,680
税金等調整前四半期純利益	1,335,160	789,833
法人税、住民税及び事業税	299,791	150,951
法人税等調整額	105,833	△102,119
法人税等合計	405,625	48,832
四半期純利益	929,535	741,000
親会社株主に帰属する四半期純利益	929,535	741,000

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日)
四半期純利益	929,535	741,000
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,268	△295,267
退職給付に係る調整額	21,616	△6,164
その他の包括利益合計	12,348	△301,431
四半期包括利益	941,883	439,569
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	941,883	439,569
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

原価差異の繰延処理

季節的に変動する操業度により発生した原価差異は、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（未成工事支出金）として繰り延べております。

3. 補 足 情 報

(1) 受 注 ・ 売 上 ・ 受 注 残 の 状 況 [連結]

① 受注実績

(単位：百万円)

期 別 項 目	前第1四半期 連結累計期間 〔自令和3年4月1日 至令和3年6月30日〕		当第1四半期 連結累計期間 〔自令和4年4月1日 至令和4年6月30日〕		前 年 同期比	(参考)前連結会計年度 〔自令和3年4月1日 至令和4年3月31日〕	
鉄 構 建 設 事 業	7,071		6,257		88%	38,642	

※ 不動産事業については、受注概念になじまないため、記載しておりません。

② 売上実績

(単位：百万円)

期 別 項 目	前第1四半期 連結累計期間 〔自令和3年4月1日 至令和3年6月30日〕		当第1四半期 連結累計期間 〔自令和4年4月1日 至令和4年6月30日〕		前 年 同期比	(参考)前連結会計年度 〔自令和3年4月1日 至令和4年3月31日〕	
鉄 構 建 設 事 業	5,290	91%	6,080	92%	115%	23,277	92%
不 動 産 事 業	505	9	514	8	102	2,024	8
合 計	5,796	100	6,594	100	114	25,301	100

③ 受注残高

(単位：百万円)

期 別 項 目	前第1四半期 連結会計期間末 (令和3年6月30日)		当第1四半期 連結会計期間末 (令和4年6月30日)		前 年 同期比	(参考)前連結会計年度末 (令和4年3月31日)	
鉄 構 建 設 事 業	23,032		36,794		160%	36,616	